

バングラデシュ大洪水
第一次緊急募金のお願い!

今年の水害は全国規模で、今後は「食料、飲料水、衣料品の不足や、伝染病の蔓延と栄養失調における医薬品の不足」などが起こり得る事として十分に予測されます。

バングラデシュと手をつなぐ会では11月末日までに150万円を集めてシヨングニ・シヨンスタの救済活動に役立ててもらおうと、皆様からの募金を呼びかけます。

ミコソ

1998. 11. 1 No. 73

バングラデシュと 手をつなぐ会

稲の収^{しやう}かくゼロのところも

家が流れ学校が避難^{ひなん}場所に

朝日新聞でも報道されたようにこの八月、バングラデシュは洪水におそわれ、水が引きませんでした。せっかく植^うえた稲は流され、収^とかくゼロのところもあります。土でできた家はくずれ、親^{おん}せきの家へ行くしかなかった家族、学校が避難場所になって授業もできないのです。下痢や皮膚^{いふ}病も広がっているのに医療費もない。これから寒さに向かうのに子どもたちはどうなるのでしょうか。

村の人たち子どもたち

のために

洪水募金を

おねがいします!

大木松子

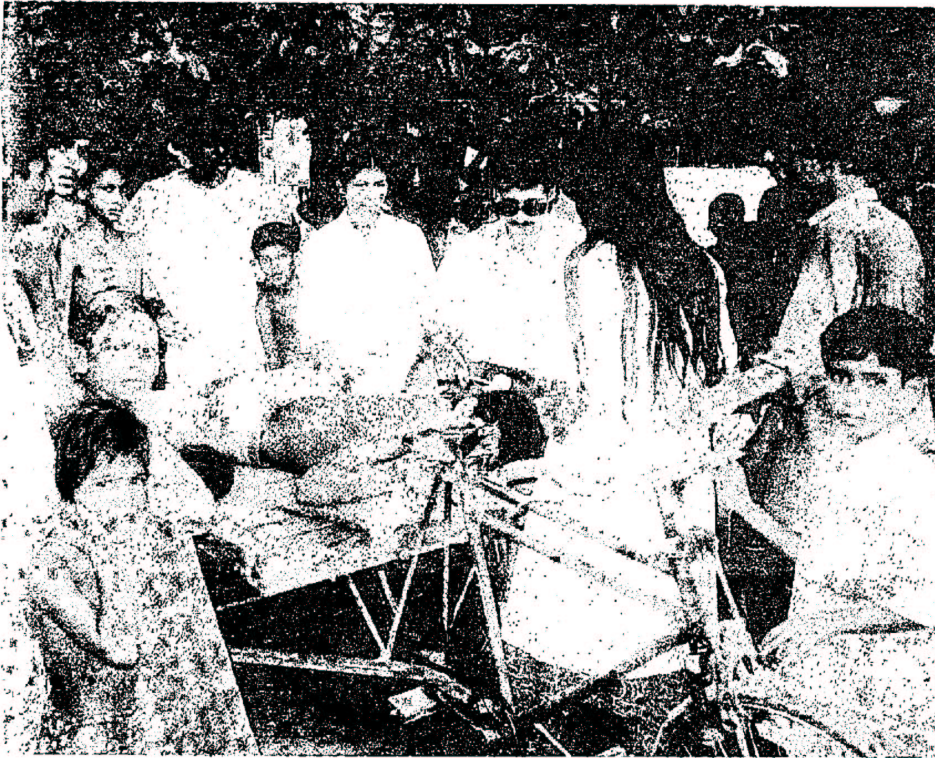


バングラデシュは今…

雨季に襲われた大洪水で多くの道路や橋が壊れた。田舎の土で出来ている家は倒れ、その住人たちは路上生活をしている。

10月に入り水はひきつつあるが、飲み水がなく泥水を飲んだり、また決まったところでトイレを済まさないなどの事から伝染病が発生し、特に子供や老人の命が危険にさらされている。シヨンダニはカラムディ村周辺に出向き、人的・金銭的支援を行っている。

…現地からの手紙より抜粋



被災地で医療活動を行なうノルジャマン医師

《 第一次緊急募金のお知らせ 》

8月から降り続く雨、ネパールにおける森林伐採や温暖化によるヒマラヤの雪解けによる増水…などのためでしょうか？今年バングラデシュでは例年になく大洪水に襲われています。その被害は、なんと国土の四分の三に広がっているそうです。バングラデシュの面積は北海道の約4倍といわれていますから、その三つ分が水に浸かってしまった事を考えると、現地の被害がどんなに深刻な状況か憂慮されます。

現地のシヨンダニや母子福祉センターのメンバーは、カラムディ村に限らずその周辺の被災地まで出向き、救援活動を実施しているそうです。

そこで私たちも緊急に「水害救済のための募金活動」を行ない、シヨンダニを通して現地協力をする事にしました。内容は同封のチラシをお読みください。水害の二次災害を防ぐことができますように、バングラデシュの人々の生活が早く復興されますように、どうかご協力をお願い致します。

文責：岩切篤子

カラムディ村NGO=ショングニ・ションスタのスタッフの紹介 いつもにこにこ、情熱を秘めた、ノルジャマン医師

今回からカラムディ村のショングニ・ションスタで働くスタッフの皆さんをご紹介するシリーズを設けました。現地の人々の姿が生き生きと皆さんに伝わるように、と考えています。

第1回目は、母子保健センターの責任者で、ショングニでも保健医療部門を担当するノルジャマン医師です。

バングラデシュではほとんどの医師が公務員で、都会や田舎の国立病院で働きます。国民が貧しく、保険制度もないこの国では特に田舎での開業は経済的に成り立たず、国立病院は原則無料となっています。しかし、田舎の国立病院に割り当てられる薬や医療資材などはごくわずかです。

ノルジャマン医師はガンニと言う都市の国立病院で働いていました。地域保健の責任者で、ヘルスワーカーの教育にも携わっていました。1992年私は初めてカラムディ村を訪問し、村の保健医療の現状を驚きと落胆とともに知りました。ビレッジドクター(裸足の医者)だけではどうしようもない貧しい医療の現実でした。私たちの訪問の後、村人たちは村のためにビレッジドクターを教育してくれる医師を探し、ガンニのノルジャマン医師に頼みました。1回600円程度の報酬で、15kmのぬかるみを通ってくれました。93

年に訪問したとき、彼と会い、少し一緒に仕事をすることができました。小柄でいつもにこやかな人でした。

95年に母子保健センター開設が決まったとき、現地スタッフの熱心な誘いでノルジャマンが母子保健センターに来てくれることになり、センターは開設できました。それ以来、96年には日本で1ヶ月間の研修に招いたり、親密なお付き合いが続いています。

奥さんと2人の子供さんがいます。教育と家族の安全の問題などのため、家族はガンニ、自分は時々カラムディに泊まりながらの生活です。

毎年訪問時には、彼を中心に現地スタッフは一生懸命現地の実状を伝え、私たちの協力を求めます。その思いは、私たちの気持ちをはるかに超えたものではないかと思うことがあります。

彼からの手紙の一部をご紹介します。
(二ノ坂 保喜)

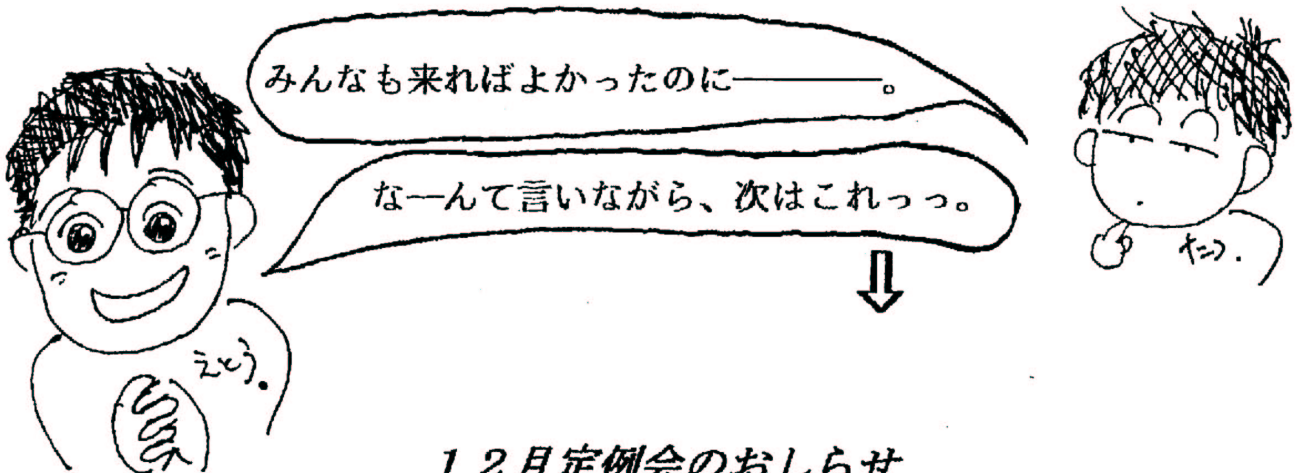
「…あなたは豊かな国の国民です。あなたがたの視点は、私たちとはまったく異なっているでしょう。私たちの国の人々はさまざまな問題、例えば経済的、社会的、家族的な問題に苦しんでいます。私たちはこれらの問題と共に生き、そしてこれらの問題の中で死んでいかなければなりません。したがって、我々の利点と能力はこれらの問題に覆い隠されてしまうのです。

それでも私はこう信じます：あなたがたの真剣な協力と助けで、私たちはそれを克服できると。手をつなぐ会のすべてのメンバーの方にお願ひします、これまでどおり、ショングニ・ションスタに対して友好的でありますように。」

春9月定例会のご報告書

☂ 雨の降る中、28人もの方が集まってくれました。“君もバン
グ
ラ人にならないかっ”ということで、バングラデシュの音楽をBGMにサリー・ルンギの試着、カレーの試食などを行いました。時間が足りなくてサリーが着られなかった人は本当にごめんなさい。

参加して下さった方の多くより、『とてもアットホームな雰囲気
がよかった!』という感想をいただき、大変うれしく思っています。また今回は、わざわざ東京から、《NGOの教育援助》について研究をされている大熊さんという方も参加していただきました。



12月定例会のおしらせ

「ぼくらの通信簿——10年を振り返って——」

日時 12月6日(日) 14:00~17:00

会場 ももちパレス 3階 第1研修室

地下鉄 藤崎駅・西鉄バス藤崎バスターミナル 下車、徒歩3分

★ 地下鉄・バスターミナルから2階へお上がり下さい。

直通の通路があります。

今年最後の定例会は、会員同士で自由に意見を出し合える場にしたいと思います。これまでの記録ビデオ等を見ながら、会の10年を懐かしんだり反省したり、これからの会の在り方を真面目に考えたりしてみませんか？

普段お忙しい方にも来ていただけるよう、日時も日曜日のお昼に設定しました。みなさま、ぜひぜひお越しください。

(もちろん、おいしいバングラティーつき!)

担当：衛藤 達生・古賀 南

98年 現地訪問団 報告会のおしらせ。

日時 **11月3日(祝) 11:00~16:00**

第1部	(バングラデシュと会の活動を紹介)	11:00~12:00
昼食	・ サリー着付け	12:00~13:30
第2部	(今年の訪問報告会と10年の反省)	13:30~16:00

会場 **あいれふ10階 講堂**

(地下鉄赤坂駅から徒歩約6分、西鉄「法務局前」バス停から徒歩約3分)

今年も7人の現地訪問団がカラムディ村での活動をご報告します。ションダニスタッフたちのがんばり、まだまだ多い村の問題、たくさんの村人たちから受けた温かい歓迎。そして現在の大洪水、と皆さんにお伝えしたいことがたくさんあります。訪問団一同、ご来場お待ちしております！

今回は2部構成とし、第1部はバングラ“初級編”(新会員・一般の方向け)、第2部はバングラ“やや上級編”(会員・NGO関係者向け)の内容を考えています。もちろん、一日お付き合いくださる方大歓迎。

おなじみ、シャヒダさん直伝「バングラカレー」& 絶品!「バングラティー」もどうぞご賞味ください。

文責：古賀 南

新会員の声

ある会で“バングラデシュの人々の写真”を見ることができました。その満ちあふれる笑顔を見ながら心の中が浄化していくのを感じました。それと同時に、頭を大きくなぐられた思いがしました。すごいショックでした。どうしてこんなに貧しいのにこんな笑顔がでてくるのだろうか…？ 私はふと、何かとっても大切なことを忘れかけていたのではないだろうか…。心身ともにぜいたくになつた生き方に甘えていたのではないかと。

私は、バングラデシュの人達のように素朴に純粋に生きたいという思いがこみあげてきました。

そうして、大木さんと出会える機会が巡ってきました。バングラデシュの人々と全く同様の澄んだ清らかな笑顔と真心で接して下さいました。「バングラデシュと手をつなぐ会」で活動することが、私にとって大切なことのように思えます。どうぞ皆さんよろしくお願い致します。

渡辺睦子

救急医療セットと酸素吸入器1台、母子保健センターに配備される

ボランティア貯金の配分金で救急医療セットと酸素吸入器1台を母子保健センターに配備することができました。現在、ボランティア貯金には5人に1人の割合で加入しており、日本が世界に誇れるボランティアシステムの1つになっています。利息の20%を寄付するものですが希望すれば50%でも100%でもできます。そのようにして集められた多くの方々の善意のお金が救急医療セットと酸素吸入器という形になりました。

バングラデシュでは若い主婦が服毒自殺をする数が年々増えています。昨年のことですが、母子保健センターに服毒後運ばれて来た女性を助けられなかったケースがありました。助ける方法はわかっているにもかかわらず、器材がないばかりに、みすみす死に至らしてしまふ結果になることもあるのです。医療従事者にとってこんな悔しいことはないでしょう。器材が配備されたことで、命を取り留める人が増えてくれれば住民も安心できますが母子保健センターのスタッフに対する住民からの信頼度がいっそう増し、今後は指導面での効果をあげることが期待できます。12月にはスタディツアーがあります。出かけたメンバー達から、これらの器材がどんなに役立っているのか、報告を楽しみに待つことにいたしましょう。(担当 宇治)

早良郵便局で バングラのお話

10月2日(金)、早良郵便局の会議室で「ボランティア貯金推進委員会」がありました。わたしもメンバーなので出席。みなさんに「バングラデシュと手をつなぐ会」の発足から今までのこととお話しました。みなさん熱心にきいて下さり、「いいお話を」とよろこんで下さいました。

貯金の利子とボランティアへ

「ボランティア貯金というのは郵便貯金の利子をそれぞれの方の意志で20%から100%ボランティア団体へ差上げるというものです。



「手をつなぐ会」はそのおかげで救急車を頂きました。

敗政の苦しいボランティアグループのために、みなさんも

郵便貯金の利子を「ボランティア貯金」へまわして下さい。(大木)

チャリティ・バザーが行われました。

幸運にも台風による影響もなく、予定どおり、10月18日(日)西新商店街で、チャリティ・バザーを行いました。皆様の協力により、

166,017円 の収益がありました。

ありがとうございました。次回は、3月に行う予定です。ご自宅に不要品などありましたら事務所まで、ご連絡ください。

会計からのお知らせ

募金総額・・・1,530,710円

水害募金総額・・・159,300円

[新会員紹介] 田島陽子 渡辺睦子(敬称略)

[募金協力者紹介] 小林貴子 上野すぎえ 松浦孝道 徳永洋一 多方一成 田代カメヨ
福岡城南病院 にのさかクリニック 駒形ハル 平美智子 田代修造 大賀久美子
田尻 村里やよい 高瀬 荒川裕子 頼松祥吉 五十嵐規征 渡辺弘敦 久次美代子
原ケイ子 衛藤(親子)
即興詩人・・・チャリティ・バザーへのパン、スコーンの提供(敬称略)

[水害募金協力者] 武田照 八木良子 国際言語学院 村里やよい 江頭千鶴子 小山ムッコ
田島貞江 台典子 瀬良照子 高橋かおり 大浦エミ子 辻照代 鶴田英津子
白山豊子(敬称略)

※水害募金の呼びかけに沢山の方からのお見舞いのお言葉と募金の協力を頂きました。ありがとうございました。

お知らせ

バングラ青年ムインさんの絵の展示会

カラムディ村の近くに住むムインさんという貧しい青年が絵を学び、すばらしい絵を描いています。昨年の現地訪問の際に近くの町で展示会が開かれていました。彼の絵を日本に預かってきています。

限られた画材条件の中で描きつづける、“バングラ青年の絵画展”を、開催します。

10月27日(火)～11月8日(日)

アクロスこくさいひろば

入場無料

どうぞ皆さん、お越しください。

お知らせとお願ひ

11月～12月の行事予定

(未定・変更される場合があります。ご確認ください。)

月 日	時刻・時間	内 容	場 所
10月27日(火) ～11月8日(日)	10時～	絵の展示会*バングラの青年 ムインさんの絵です	アクロス福岡3F こくさいひろば
28日(木)	19時～	10周年記念誌委員会	西新事務所
11月3日(火・祝)	11時～16時	98年度現地訪問報告会	あいれふ10F講堂
5日(木)	19時～	事務局会議	にのさかクリニック
8日(日)	13時～16時	NGO福岡ネットワーク 学校とNGOの二人三脚共育	市立飯倉小学校 体育館
19日(木)	19時～	運営委員会	西新事務所
12月3日(木)	19時～	事務局会議	にのさかクリニック
6日(日)	14時～17時	定例会*ぼくらの通信簿 10年を振り返って	ももちパレス3F 研修室1
17日(木)	19時～	運営委員会	西新事務所
22～29日		98年度スタディーツアー	バンガラデッシュカラムディ村
1月14日(木)	14時～	ミロン発送作業	西新事務所

PICK UP!

NGO福岡ネットワーク 学校とNGOの二人三脚共育

『わたしもぼくも地球の仲間』

飯倉小学校のご協力のもと、小学生・PTA・地域住民の方々を対象にNGOの活動を紹介するというイベントです。当日は、海外協力センター福岡の伊東弘さんの講演やNGO紹介デスクなどが設けられ、当会も出展の予定です。子どもたちに会の活動を知ってもらい、自分にできる国際協力を考え実践していくきっかけの場となればと思います。みなさんも参加してみませんか? お手伝いして下さる方募集中です!!

日時: 11月8日(日) 13時～16時

場所: 福岡市立飯倉小学校 体育館

まだまだあるよ イベント情報!!

①1999年1月24日(日)

「スタディーツアー報告会」

②1999年2月21日(日)

「チャリティーコンサート」

出演: 本田 路津子さん 場所: NTT夢天神ホール(岩田屋Zサイド7F)

お楽しみに!

バンガラデッシュと手をつなぐ会

☎814-0002 福岡市早良区西新5-4-20

☎ & FAX (092)-844-1369

代表 大木松子

郵便振替 01720-2-10442

加入者名 バンガラデッシュと手をつなぐ会